

警 察 署 協 議 会 会 議 録

東警察署協議会

開催年月日時	平成31年1月31日（木） 午後4時30分 から 午後5時40分 まで	
開催場所	東警察署 5階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下14名
	公安委員	伊達公安委員
	警 察 署	署長、副署長、会計管理官、生活安全管理官、地域管理官、刑事管理官、交通管理官、警備課長、総務課長、被害者支援係長
議 事 概 要		
<p>【会長挨拶（要旨）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 年末年始をはじめ、日夜、東区民の安全・安心の確保を図るため、諸活動に取り組む東署員に敬意を表すると共に感謝申し上げる。 ○ 昨年の東区の犯罪情勢は一昨年と比較し、刑法犯認知件数が大幅に減少し、東署員の弛まぬ努力が目に見える成果として現れている。 ○ しかし、高齢者等を狙ったニセ電話詐欺は相変わらず頻発していると聞いている。 ○ そのような中で、東署員に対する東区民の期待は、大きくなっているのです、その期待に応えるべくますます活躍してもらいたい。 <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平素から各種警察活動に対し、深い御理解と御協力を賜り感謝している。 ○ 警察署協議会については、平成13年の警察改革の後に設置された。 ○ 警察署協議会の趣旨については警察法にも定められているが、警察署長が警察署の業務運営について委員の皆様の説明し、警察の業務運営に民意を反映して御理解と御協力をいただくための機関である。 ○ 警察署協議会は、警察活動を委員の皆様にご覧いただき、地域 		

様式第3号(第5、第6の1、第6の2関係)(その2)

議 事 概 要

住民の声を直接提起していただくという場である。

- 当署としては、日頃の取組を協議会委員の皆様にはわかりやすく説明して御理解と御協力をいただき、常に県民目線で警察活動を行っていくのが本旨である。
- 当署では、昨年の治安概況をまとめ、それを踏まえて当署独自の運営指針を定めた。署員一人ひとりが「安全・安心なまち東区の実現」に向けて取り組んでいく。
- 本日の協議会で皆様方に、「昨年の治安概況と今年の運営指針」について説明した後、当署のホームページに掲載し、情報発信しながらしっかり各課題に取り組んでいく。
- 以上の趣旨から、忌憚のない御意見をいただき、有意義な協議会となるよう、色々な意見交換を行いたいと考えているので最後までよろしく願いする。

【報告事項等】

- 1 平成30年中の管内治安概況について
 - 三大重点目標
 - 一般治安概況説明
- 2 平成31年 東警察署運営指針について
- 3 まとめ

【質疑応答】

- 委員から、「馬出校区や箱崎校区で街頭犯罪が多く発生しているようだが、福岡市の他の地区と比較するとどうなのか。」旨の質疑があり、署長から、「東区には315,000人の住民が居住し、人口及び交通量もかなり増加しているが、刑法犯認知件数、交通事故発生件数は減少している。当署の刑法犯認知件数、交通事故発生件数の県下での位置づけは、博多・中央に次いで3番目に多い。馬出、箱崎校区については大型商業施設や駅もあることから、自転車盗等の乗物盗の発生が多く、市内の他地区と比較しても多いほうである。」旨の回答があった。

様式第3号（第5、第6の1、第6の2関係）（その2）

議 事 概 要

- 委員から、「飲酒運転撲滅に向けた通報制度を浸透させるための施策をどう考えているのか。」旨の質疑があり、交通管理官から、「県下及び当署の通報制度の現状は、飲酒運転検挙のうち、10%が通報を受けて検挙しており、当署では飲酒運転の14%を通報で検挙している。今後も県警本部と連携しながら、酒を提供する飲食店やタクシードライバー、代行運転の方に気軽に110番してもらえるように働き掛けていく。飲酒運転をするドライバーも悪質・巧妙化しているので、警察としては住宅街や裏道で取締りを行うなど、一件でも不幸な事故をなくすために取り組んでいく。」旨の回答があった。また、署長から、「交通死亡事故抑止対策として、貨物車による事故が多かったことから、事故を起こさないよう運送業界に対する働きかけを行うこととあわせて、事故に遭わないように高齢者に対して、明るい服や反射材を付けていただくなどの対策を行っている。さらに、交差点付近での人身交通事故も多発しているため、信号無視や一時不停止、横断歩道での歩行者妨害に重点を置きながら指導取締りを強化している。」旨の説明があった。
- 委員から、「今年目標である刑法犯抑止目標2,000件以下に対し、どのようにして取り組んでいくのか。」旨の質疑があり、署長から、「刑法犯の発生状況を分析すると、乗物盗など、いわゆる街頭犯罪と言われるものが多いため、警察官が制服で街頭に出てパトロールを行うことや犯罪が起きにくい街づくりを目指して積極的に情報を発信するなど、署員一丸となって犯罪抑止に取り組んでいく。」旨の回答があった。また、署長から、「毎月1日は全校区に警察官を配置し子供の見守り及び事件・事故の抑止活動に取り組んでいく。今後も、犯罪が起きにくい街づくりを目指し積極的に情報を発信し、また、情報交換しながら地道に取り組んでいく。」旨の説明があった。
- 委員から、「ニセ電話詐欺防止機器の値段等について教示願いたい。」旨の質疑があり、生活安全管理官から、「当署では現在、40台前後のニセ電話詐欺防止機器を一般の方に貸し出している。機器については1～2万円程度であり、各メーカーから発売されている。」旨の回答があった。また、署長から、「ニセ電話詐欺防止機器が付いている電話を利用している家では、9割以上が設置以降に不審な電話がかかってこなかった、とのアンケート結果もある。現在、お願いし

議 事 概 要

ているのは息子さんやお孫さん等が敬老の日や誕生日にプレゼントしていただけたらどうか、家族の絆で犯罪の抑止につながらないかとも考えている。」旨の回答があった。

○ 委員から、「東区全体、特にアイランドシティでは人口が増えているので、少年犯罪が増加する事が考えられるが何か対策を考えているのか。」旨の質疑があり、署長から、「現在は、ベジフルスタジアムの中に設置された警察官立寄所に当署の交番員やパトカーも行き、また、県警本部の執行隊も駐留警戒を行っている状況である。今のところ目立った少年非行は把握していないが、今後は街の発展に伴い事件事故が増加していくことが予想される。現在は、香椎交番がアイランドシティを管轄しており、各種事案に対応している。」旨の回答があった。

○ 委員から、「高齢者の運転免許証の返納についての対策はどう考えているのか。」旨の質疑があり、署長から、「高齢者の免許返納については、高齢者の起こした事故の際には家族の方も含めて話をさせていただいている。返納した後の高齢者の交通手段をどうするのかという課題もある。行政やタクシー業界と話をしているが、まだ具体的な話までには至っていない。」旨の回答があった。

○ 委員から、「女性職員のための環境整備について東署としての取組を教示願いたい。」旨の質疑があり、署長から、「複数の交番において、女性が勤務できるように配慮されている。当署の女性控室、シャワー室、更衣室についての拡張計画についても組織的に対応していく。」旨の回答があった。

【総括】（署長）

○ 地域の皆様の安全・安心のために職務を執行していくためには、職員一人ひとりが仕事を通じてやりがいをつかいかつ重要であり、風通しの良い職場環境作りに取り組んでいきたいと考えている。

○ 環境整備として新しく警察署の看板を新調した。署員の意見を集約して腕に自信のある人の中から厳正な選考を行った結果、21歳の女性警察官が選考され、年明けに書初めをしてもらい、看板にして署前に掲げている。

議 事 概 要

- 今年は、G20やラグビーワールドカップが開催され、社会的に耳目を引く各種行事も目白押しであるので、地域の皆様の声に耳を傾けながら、「安全で安心なまち東区の実現」に向けて、署員一丸となって頑張っていく。

【公安委員講評】

- 各委員の熱心な意見を聞く事ができ、非常に勉強になった。
- 警察署協議会は平成13年に設置された。その目的は、地域の声を警察業務に反映させることにある。
- 昨年に比べ刑法犯認知件数が減少し、また暴力団の壊滅に向けての数字も進展しており、街中でも暴力団員を見かける事が少なくなった。
- 交通事故件数や性犯罪についても顕著に減少している。また、少年犯罪は補導件数が3分の1、検挙件数については5分の1まで減少し、地域住民の協力と警察の活動が功を奏していると言って良いのではないか。
- 一方で「飲酒運転」、「ニセ電話詐欺」、「ストーカーやDV」については減少していない。これらの犯罪を抑止するためには、警察のパトロールや検挙に向けた努力だけでは限界があり難しい。よって地域住民が一体となり、警察に協力をして犯罪を抑制していかなければならない。
- 犯罪を抑止していくためには、「こういう取締りをして欲しい。」とか「地域にこういう問題がある。」といった忌憚のない意見を出して欲しい。
- 我々一般市民は、市民の立場でできることを考え、地域から犯罪をなくそうという意識が必要ではないか。
- 本日出た皆様からの貴重な意見を他の公安委員にも伝えておく。

【閉会】

以上で、平成31年第1回東警察署協議会を閉会する。